

高砂青松

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

Rotary Club



慈愛の種を播きましょう

SOW THE SEEDS OF LOVE

2002～2003年度国際ロータリーのテーマ

例会記録 (2002. 8. 28 (水)) 通算1177回

例会記録 (2002. 9. 4 (水)) 通算1178回

ソング 「君が代」 「奉仕の理想」

本日のゲスト 国際ロータリー第2680地区 ガバナー 安 平 和 彦
 東播第2グループガバナー補佐 西 田 光 衛
 姫路ロータリークラブ 木 谷 憲 一

来訪ロータリー (8月28日分)

アン報告(廣瀬) 蔭 山 正 則 様 (明石南R.C.) 生 瀬 清 志 様 (明石南R.C.)
 源 吉 嗣 郎 様 (明石西R.C.) 山 田 昇 様 (姫路東R.C.)
 吉 川 勝 之 様 (加古川R.C.) 新 井 哲 三 様 (高砂R.C.)
 榎 原 宣 郎 様 (高砂R.C.) 脇 谷 政 孝 様 (高砂R.C.)
 信 原 智 彦 様 (高砂R.C.) 坂 牛 八 州 様 (高砂R.C.)
 清 水 昭 様 (高砂R.C.) 濱 尾 繁 様 (高砂R.C.)
 籠 谷 啓 一 様 (高砂R.C.) 加 茂 良 平 様 (高砂R.C.)

プログラム予定

9月4日 (水)	9月11日 (水)	9月18日 (水)	9月20日 (金)
ガバナー公式訪問 クラブ例会 12:30～13:30 クラブフォーラム 13:40～	青少年奉仕委員会 担当	卓 話 米山奨学生 米山奨学委員会担当	高砂R.C.との 合同例会 高砂神社会館

会長 柿 木 國 夫 幹事 庄 司 武 クラブ会報委員長 佐 野 栄 作
 例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)

森本克己様(高砂R.C.) 萬山忠彦様(高砂R.C.)
片嶋純雄様(高砂R.C.) 永野力様(高砂R.C.)

(9月4日分)

松岡和治様(姫路南R.C.) 永野力様(高砂R.C.)
新井哲三様(高砂R.C.) 伊地知正治様(高砂R.C.)
濱尾繁様(高砂R.C.)

出席報告 9月4日 会員数52名 欠席者6名 出席率88.46% <修正による>
(川崎)

誕生祝 岡本崇司 会員
森脇祥文 会員
松尾毅 会員
佐野栄作 会員
志野木貞夫 会員
唐津巳喜夫 会員



結婚祝 大橋卓司 会員



ニコニコ報告 (8月28日分)

庄司武 …… 納涼親睦例会、親睦委員会にはお世話になります。次週、公式訪問例会です。皆様よろしくお願いたします。

廣瀬明正 …… 暑い夏もそろそろ終りです。今日は親睦例会で大黒天さんにお世話になります。一杯やって夏の疲れをふき飛ばして下さい。

川崎一生・田中伸明・金谷尊式・鹿間行雄・
都倉達殊・小西文孝・三宅礼三・井野隆弘
…… 本日は納涼例会です。親睦さんお世話になります。残暑
まだまだ厳しいですが皆さんガンバりましょう。

橋本慎介 …… 誕生日プレゼントありがとうございます。
田中浩行 …… 納涼例会多数出席ありがとうございます。

(9月4日分)

ガバナー 安平和彦
随行者 木谷憲一
G補佐 西田光衛

柿木國夫 …… ガバナーの安平和彦様、ガバナー補佐西田光衛様をお迎
えしての公式訪問、御苦勞様です。今日一日よろしく御
指導の程お願い申し上げます。

矢野隆三 …… 安平ガバナー公式訪問有難うございます。公式訪問に際
し、お目にかかり御挨拶をしたいと思っておりましたが、病氣療養中の為クラブ出席免除にしてもらっていま
す。残念ですが失礼致します。

大橋卓司 …… ガバナーをお迎えて。結婚祝、ありがとうございます。

志野木貞夫 …… 安平ガバナーさま、公式訪問ご苦勞さまです。又誕生日
のお祝ありがとうございます。

岡本崇司・唐津巳喜夫
…… 誕生祝、ありがとうございます。公式訪問を祝して。

佐野栄作・松尾毅
…… ガバナーをお迎えて。誕生祝ありがとうございます。

尾崎和夫・藤本顕・吉田一富・植杉成一郎
…… 安平ガバナーをお迎えて。

井野隆弘 …… 安平ガバナー訪問歓迎致します。よろしく御指導お願い
致します。

三宅礼三・小西文孝・京谷慎平・志方正昭・
川崎一生・田中浩行・澤田孝彦・橋本慎介・
西中亮二・内海薫・金谷尊式・鹿間行雄
…… ガバナー公式訪問を祝って。

幹事報告

鹿間 虹美・庄司 武・大森 明夫・内橋 英昭
 増田 耕太郎 …… 安平ガバナー公式訪問大変ありがとうございます。
 中右 和宏 …… 納涼例会、毎度ありがとうございます。公式訪問を祝して安平ガバナー有難うございます。
 都倉 達殊 …… 公式訪問を祝して、安平ガバナー有難うございます。
 小林 久夫・西野 勝
 …… 急用のため早退いたします。

第8回 通算1119回

1. ガバナー事務所より
 「ローターアクトの日」参加登録の要請
 日時 2002年9月8日(日) 13:30
 会場 洲本ポートターミナル
 登録料 参加費:2,000円 懇親会費:3,000円
 締切り 8月31日(土)
2. 2003年第94回国際ロータリー年次大会が2003年6月1~4日
 オーストラリア・クィーンズランド、ブリスベームにて開催されます。
 参加希望の方は事務局まで。登録用紙があります。
3. 西宮ロータリークラブより「創立65周年記念会誌」が届いています。

第9回 通算1120回

1. ガバナー事務所より
 - i) 2002-3年度各クラブの世界社会奉仕活動計画と地区推奨プロジェクト地区資金募金のお願いが届いています。国際奉仕委員会にて対応お願いします。
 - ii) 4地区情報交換・交流会仮登録のお知らせが届いています。
 日時 2003年1月25日(土)・26日(日)
 開会 25日(土) 13:00
 閉会 26日(日) 12:00
 場所 神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ

会長の時間 本日は国際ロータリー2680地区ガバナー安平和彦様、東播第2グループガバナー補佐西田光衛様、姫路ロータリークラブ木谷憲一様をお迎え致しまして、午前中の会長・幹事懇談会では色々御指導戴きありがとうございました。引き続き例会では、東洋から久しぶりに選任されましたビチャイ会長の考え、方針等をガバナーより卓話をさせていただきます。例会終了後は安平ガバナーを交えて「ロータリーの基本」というテーマでクラブフォーラムを行います。今日はせっかくの機会ですので、思っていることを気楽に遠慮なく発言して下さい。新入会員の皆様も思っていること、新たに感じたことは何なりとお聞き下さい。適切なお助言と今後のロータリー活動の方向性等の御指導を得ながら楽しい意見交換とコミュニケーションが図れます様、何卒よろしくお願い申し上げます。

本日のプログラム 高砂青松ロータリークラブ公式訪問卓話(抜粋)
 第2680地区ガバナー 安平和彦氏

皆さんこんにちは。ガバナーの安平でございます。朝夕は少しはしのぎやすくなりました。会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。7月16日より地区内74クラブの公式訪問を開始しております。本日は、西田ガバナー補佐、柿木会長、庄司幹事さんを始め、クラブの皆様方のあたたかい歓迎をいただきました。まことに有難うございます。



大変若輩且つ浅学非才ではありますが、この伝統ある第2680地区のガバナーとして、地区の名誉を傷つけることのないよう、最善の努力をして参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

当面の地区運営に関する重要事項について申し上げたいと存じます。
 私は、ガバナーでありますので、会員増強を声高に推進しなければいけない立場ではありますが、先日の地区増強セミナーでも申し上げましたとおり、私は、一律的に、またトップダウン的に増強を求めることは、考えておりません。それぞれのクラブにとって、一番適切なクラブ会員の数は、そのクラブが自主的に決めになるべきことであって、たとえガバナーであってもこれに介入することは出来ません。

ただ、私どもは、当然のことながら、毎年1歳ずつ必ず年をとります。クラブが活力を維持するためには、経験豊かな古い会員と、若くて行動力のある新会員との適切な取り合わせが必要と思われます。

新会員の勧誘のためには、何よりもそのクラブに魅力があること、もっと言えば、ロータリーそのものに魅力があることが必要であります。私は、「ロータリー」とは、例会におけるこころの交流を通じて自己を高めるという「自己研鑽の哲学」であるとともに、自己の企業の信用を高め、永続的な安定経営を実現させる「偉大なる経営哲学」であることを信じて疑いませんし、それがロータリーの魅力だと思っておりますが、最近のロータリーは、ともすれば、感性的なロータリーの魅力の追求に終始しているように見えるのは、大変残念であります。

ガイ・ガンディカーというロータリーの先達によれば「ロータリアンは、各種の職業分野からロータリーに派遣された代表ではなく、ロータリーからそれぞれの職業分野に派遣された代表（大使）なのであって、各会員は、ロータリーからの代表として（つまりメッセンジャーとして）、他の同業者に対して、ロータリーの原理と理想、すなわち『高度な職業倫理の基準と奉仕の理念の徹底』を提唱すべきものである」という解釈をとるならば（私はこの解釈は正しいと思っておりますが）、ロータリーからの代表（大使）は、あらゆる職業分野に向けて派遣されることが望ましいことは明らかでありますから、この意味での会員増強の必要も原理的に明らかであります。

次に、私は、今一番必要なことは、職業倫理の向上であると思います。私どもロータリアン一人一人が、まずもって襟を正し、職場における倫理性を高め、かの「ハーバート・テイラー」の四つのテストを唱導する必要があるのではないのでしょうか。

1985年に国際ロータリーが提唱したこの運動は、1988年にWHO（世界保健機関）によって取り上げられ、ロータリーとWHOとユニセフ（国連児童基金）および米国疾病対策センターの4者が、手を携えて取り組む大プロジェクトとなりました。

ポリオ撲滅運動のおかげで、ポリオの犠牲者になる可能性のあった400万人以上の子供達が、元気に歩き、走り、飛びまわって遊んでいます。

国際ロータリーは、来るべき2005年のロータリー創設100年の年に、ポリオの終息宣言をしたいと言っていますが、今やその99%を成し遂げたことになりました。

しかしながら、まだ最後の1%が成し遂げられておりません。最後の1%の完遂を阻むものは、戦争その他の紛争と貧困です。

この不景気な折にお金の話をするのは大変し辛いではありますが、人類が天然痘に続き、ポリオをこの地球上から追い払うことが出来れば、本当に素晴らしいことだと思いますし、今ここで手を抜いてしまうと元の本阿弥に帰ってしまうことも明らかでありますので、なんとかこの崇高な目的を達成したいと希望するものであります。

大変勝手なことを申し上げましたが、今後とも、この高砂青松ロータリー・クラブのますますのご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げまして、スピーチを終わります。